

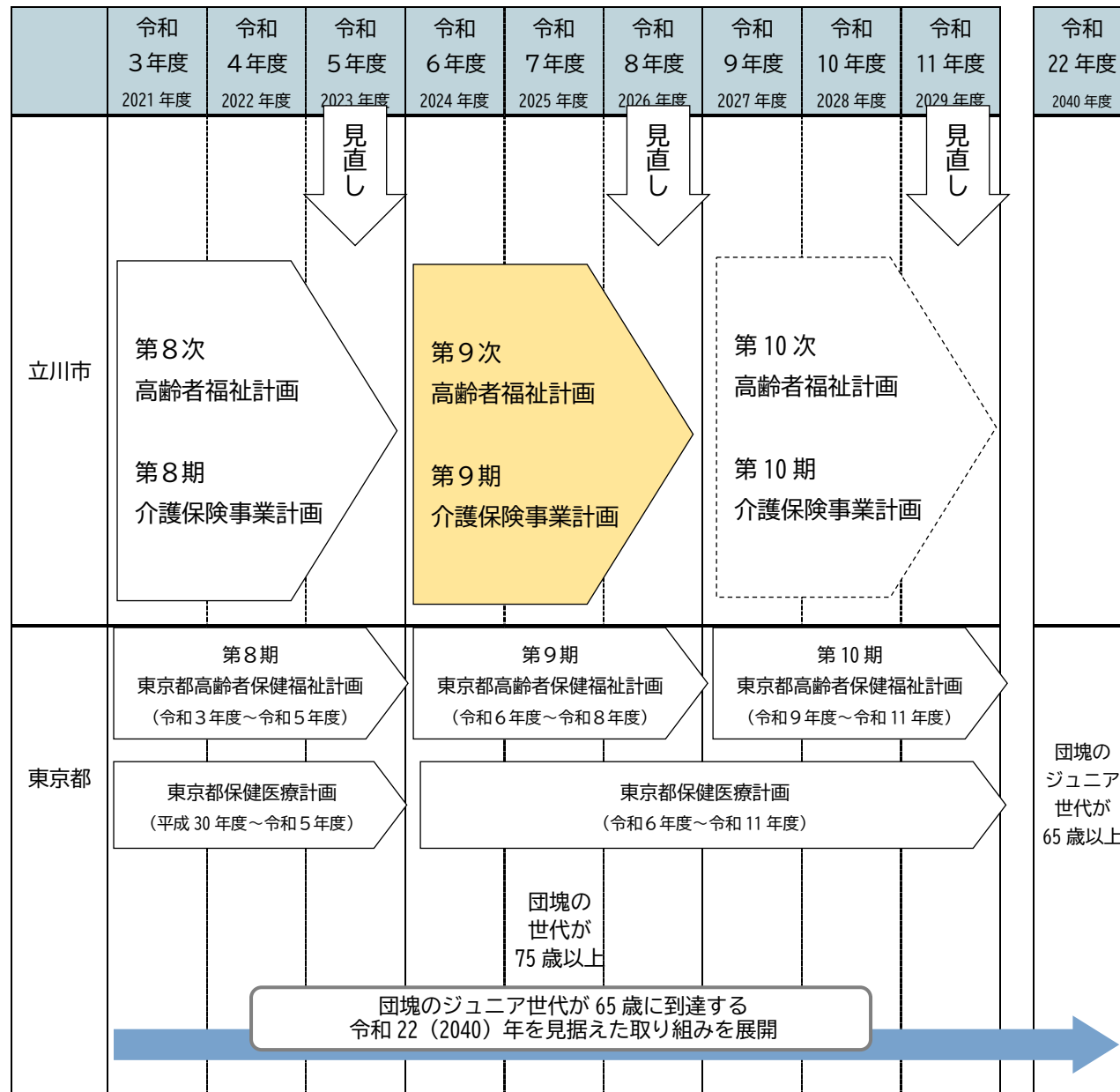
# (第9次・第9期)立川市高齢者福祉介護計画(素案)の概要

## 第1章 計画の策定にあたって (P. 1~6)

本計画は、老人福祉法第20条の8に基づく「市町村老人福祉計画」および介護保険法第117条に基づく「市町村介護保険事業計画」を一体的に策定するもので、今回も第9次高齢者福祉計画と第9期介護保険事業計画を合わせた計画です。

本市の最上位計画である「立川市第4次長期総合計画」(計画期間:平成27(2015)年度~令和6(2024)年度)を基本とし、高齢者に関する施策の指針として策定するものであり、本計画期間中の令和6(2024)年度に「立川市第4次長期総合計画」が最終年度を迎えることから、次期総合計画である「立川市第5次長期総合計画」を見据えた計画とします。

また、本市の関連計画との整合性を図るとともに、東京都の「東京都高齢者保健福祉計画」や「東京都保健医療計画」等との整合性を図り策定しました。



## 第2章 高齢者を取り巻く現状と課題 (P. 7~65)

令和6年度以降の推計値を見ると、第1号被保険者数は増加していきませんが、後期高齢者の割合が高まっていくため、要介護・要支援認定者数は被保険者数の伸び率を超えて増加していくと見込んでおり、第9期介護保険事業計画が終了する令和8(2026)年度には第1号被保険者の要介護・要支援認定者が9,700人程度になるとものと想定しています。

【第1号被保険者数の推移・推計】

	第8期(実績値)			第9期(推計値)			将来推計	
	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和12年度 (2030年度)	令和22年度 (2040年度)
総人口	185,120	185,565	185,710	185,824	186,099	186,283	186,190	181,759
第1号被保険者数 (65歳以上)	45,047	45,146	45,150	45,466	45,616	45,862	47,432	54,838
65~74歳 (前期高齢者)	21,416	20,514	19,642	18,915	18,118	17,703	18,447	25,951
75~84歳 (後期高齢者)	16,332	17,061	17,742	18,494	19,121	19,327	18,472	16,467
85歳以上 (後期高齢者)	7,299	7,571	7,766	8,057	8,377	8,832	10,513	12,420

【要介護・要支援認定者数の推移・推計】

	第8期(実績値)			第9期(推計値)			将来推計	
	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和12年度 (2030年度)	令和22年度 (2040年度)
第1号被保険者数	45,047	45,146	45,150	45,466	45,616	45,862	47,432	54,838
要介護・要支援認定者数	8,743	8,900	8,996	9,250	9,457	9,699	10,719	11,928
要支援1	1,690	1,650	1,556	1,543	1,554	1,578	1,725	1,806
要支援2	935	973	1,001	1,039	1,065	1,088	1,178	1,276
要介護1	2,156	2,244	2,260	2,356	2,417	2,478	2,713	2,960
要介護2	1,216	1,207	1,271	1,294	1,318	1,346	1,502	1,690
要介護3	1,118	1,124	1,140	1,152	1,179	1,223	1,370	1,592
要介護4	1,075	1,125	1,154	1,203	1,239	1,277	1,441	1,682
要介護5	553	577	614	663	685	709	790	922
要介護・要支援認定率	19.41%	19.71%	19.92%	20.34%	20.73%	21.15%	22.60%	21.75%

## 第3章 計画の基本理念と基本目標 (P. 66~71)

【基本理念】 個人の尊厳を大切にし、人と人がつながり、住み慣れた立川で、その人らしい生活ができるまちづくり

**基本目標1「自らの人生設計を全うできるまちづくり(0次予防の推進)」** 立川市の地域包括ケアシステムの理念である「認知症になっても、要介護状態になっても、もう少し長生きがしたい、そして最期は『立川市で良かった』」と思ってもらえるようなまちづくりを推進するために、さまざまなことに自らが備えることができるよう体制整備を図ります。

**基本目標2「認知症になっても、そうでない人も、ともに暮らせるまちづくり(ゆるやかなつながりづくり)」** 日常生活上のちょっとした相談が、地域の中で気軽にでき、市民同士が互いにゆるやかなつながりを持ち続けながら、安心して暮らすことができることを目標とします。地域活動の推進のために、認知症をはじめ、多様な障害特性、介護について、あらゆる世代の学べる機会を作っていきます。

**基本目標3「相談からサービスにつながるまちづくり(相談体制の充実、生活支援サービス、一般施策、介護サービスの利用)」** 専門的な相談を身近な地域で行うことができるよう、相談窓口の充実等を図り、必要に応じて意思決定支援を行いながら支援していきます。また介護が必要となった場合にすみやかに必要なサービス利用ができ、充実した日常生活を送ることができるよう、自立支援・介護予防の理念のもと、日常生活圏域の特性に応じたまちづくりを推進するとともに、高齢者を介護するケアラー支援にも取り組んでいきます。これらの推進を図るため、地域包括支援センターの機能強化体制の充実と包括的支援体制の構築を図ります(概略)。

**基本目標4「より良い介護サービスが受けられるまちづくり(持続可能な介護保険事業の運営)」** 負担と給付のバランスを考慮し、介護サービス従事者等、介護・福祉人材の確保・育成・定着について、介護保険事業者と協働で取り組み、持続可能な安定した介護保険事業を目指します。また、介護が必要となった場合の相談窓口の充実や介護保険制度の普及・啓発を行い、市民が安心して住み慣れた地域で生活が継続できるよう仕組みづくりを行っていきます。

第4章 高齢者施策の展開 (P. 72~148)

立川市高齢者福祉介護計画(素案)概要(第9次高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画)

第4節. 施策体系

基本理念

住み慣れた立川で、その人らしい生活ができるまちづくり  
個人の尊厳を大切にし、人と人がつながり、

基本目標1 自らの人生設計を全うできるまちづくり(0次予防の推進)	1. 介護予防事業の推進
	2. 生涯学習の推進
	3. 社会参加の拡充
	4. 就労につなげる仕組みづくりの推進
	5. 安全のまちづくりの推進
	6. 安全な交通環境の整備
	7. 防災・感染症対策の推進
	8. 住まいの環境整備
	9. 住まいの確保への支援
	10. 在宅医療と介護の連携の推進

基本目標2 認知症になっても、そうでない人も、ともに暮らせるまちづくり(ゆるやかなつながりづくり)	1. 認知症予防の推進
	2. 認知症の人との共生
	3. 地域での支え合い活動の充実
	4. 生活支援体制の整備
基本目標3 相談からサービスにつながるまちづくり(相談体制の充実、生活支援サービス、一般施策、介護サービスの利用)	1. 相談支援体制の充実
	2. 権利擁護の推進
	3. 生活支援サービスの実施
基本目標4 より良い介護サービスが受けられるまちづくり(持続可能な介護保険事業運営)	1. 介護サービス基盤の整備
	2. 介護人材の確保・育成・定着と、介護現場の生産性向上への支援
	3. サービスの質の確保と給付の適正化
	4. 医療・介護情報基盤の整備等DXの推進
	5. 養介護施設従事者等による高齢者虐待の防止
	6. 広報活動の推進

第5章 介護保険事業に関する見込み (P. 149~187)

令和5年10月5日現在で、(第9次・第9期)計画における3年間に必要な標準給付費が約433億円、地域支援事業費が約25億円と見込んでいます。ただし、介護保険サービスの利用者負担の改正に関する国の議論は現在も継続中であり、令和5年12月に結論を出すこととされていることから、現在はあくまでも仮の見込みとなります。

【標準給付費】

【単位：千円】

	第8期 (実績値) 〔3か年合計〕	第9期(推計値)			合計
		令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	
総給付費	37,013,220	13,344,854	13,651,505	13,993,192	40,989,551
特定入所者介護サービス費等給付額	850,122	283,026	292,932	303,184	879,142
高額介護サービス費等給付額	1,093,648	383,801	396,593	409,811	1,190,205
高額医療合算介護サービス費等給付		現在調整中のため、変更がある見込みです。			
算定対象審査支払手数料					
合計	39,152,143	14,085,011	14,416,804	14,784,487	43,286,302

【地域支援事業費】

【単位：千円】

	第8期 (実績値) 〔3か年合計〕	第9期(推計値)			合計
		令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	
介護予防・生活支援サービス事業	1,340,884	478,488	494,529	505,978	1,478,995
介護予防・生活支援サービス事業	1,213,972	429,272	444,529	455,178	1,328,979
上記以外の介護予防・生活支援サービス事業					0
介護予防ケアマネジメント事業	126,912	49,216	50,000	50,800	150,016
一般介護予防事業					0
包括的支援事業・任意事業	838,080	335,458	337,989	340,789	1,014,236
包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	673,869	239,734	242,000	244,000	725,734
任意事業	23,955	9,944	10,000	10,100	30,044
在宅医療・介護連携推進事業					
生活支援体制整備事業					
認知症施策推進事業					
その他の諸費					0
合計	2,178,964	813,946	832,518	846,767	2,493,231

現在調整中のため、変更がある見込みです。

第6章 計画の推進・進行管理 (P. 188)

現在は未作製ですが、『立川市第4次長期総合計画』に沿った内容であるとともに、次期総合計画である「立川市第5次長期総合計画」を見据え、市が定める各種関連計画との整合性を図り、関連各課等と連携して計画を推進します。施策の進行管理を行うとともに、評価を実施し、市民や保健・医療・福祉の関係者で構成される「立川市介護保険運営協議会」へ報告し、評価および検証内容を共有したうえで公表していきます』との内容で作成する見込みです。